

富山大学大学院医学薬学教育部

博士後期課程 薬科学専攻

# 学 生 募 集 要 項

令和4年4月入学

一 般 入 試  
社 会 人 特 別 入 試

令和3年10月入学

一 般 入 試  
社 会 人 特 別 入 試  
外 国 人 留 学 生 特 別 入 試

令和3年6月

富 山 大 学

新型コロナウイルスの感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新の情報を確認するよう留意してください。

富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/>

## アドミッションポリシー

### 【入学者受入れの方針】

博士後期課程薬科学専攻では、修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に示す人材育成の目的に基づき、薬科学及び学際的領域で活躍する研究者・教育者・技術者を志し、最先端の創薬科学、生命科学研究を実践したいという意欲を持つ者を受け入れる。

## 目 次

一 般 入 試 (令和4年4月入学) .....	1
1 募 集 人 員	
2 出 願 資 格	
3 入 学 者 選 抜 方 法	
社 会 人 特 別 入 試 (令和4年4月入学) .....	3
1 募 集 人 員	
2 出 願 資 格	
3 入 学 者 選 抜 方 法	
一 般 入 試 (令和3年10月入学) .....	5
1 募 集 人 員	
2 出 願 資 格	
3 入 学 者 選 抜 方 法	
社 会 人 特 別 入 試 (令和3年10月入学) .....	7
1 募 集 人 員	
2 出 願 資 格	
3 入 学 者 選 抜 方 法	
外 国 人 留 学 生 特 別 入 試 (令和3年10月入学) .....	9
1 募 集 人 員	
2 出 願 資 格	
3 入 学 者 選 抜 方 法	
共 通 事 項 .....	10
1 出 願 手 続	
2 合 格 者 発 表	
3 入 学 手 続	
4 入 学 志 願 者 の 個 人 情 報 保 護 に つ い て	
5 注 意 事 項	
6 外 部 英 語 試 験 の 利 用 に つ い て ※	
7 安 全 保 障 輸 出 管 理 に つ い て	
・ 入 学 検 定 料 支 払 手 順	
大 学 院 医 学 薬 学 教 育 部 博 士 後 期 課 程 薬 科 学 専 攻 の 概 要 .....	16
1 目 的	
2 専 攻 の 修 業 年 限 ・ 履 修 基 準	
3 授 業 科 目 一 覧	
4 指 導 教 員 研 究 内 容 一 覧	
5 教 育 方 法 の 特 例	
6 学 位	
7 高 度 職 業 人 育 成 コ ー ス に つ い て	
別 表 I 授 業 科 目 一 覧 .....	18
別 表 II 指 導 教 員 研 究 内 容 一 覧 .....	19

※外部英語試験を利用しますので、この学生募集要項をよく読んで出願してください。

本学大学院医学薬学教育部博士後期課程薬科学専攻（令和4年4月入学）の学生募集は、2回に分けて実施しますが、第1回の学生募集は、この学生募集要項により実施します。  
また、第2回の学生募集は、令和4年2月上旬に実施する予定ですが、学生募集要項は11月下旬に公表する予定です。

# 一 般 入 試 (令和4年4月入学)

## 1 募 集 人 員

専 攻	募集人員	備 考
薬 科 学 専 攻	8 人	募集人員には社会人特別入試, 並びに第2回の学生募集の募集人員を含みます。

(注) 入学志願者は, 事前に志望する教育分野の指導教員と教育・研究等に関する方向性等について必ず相談してください。

## 2 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則(昭和28年文部省令第9号)第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し, 修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において, 外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって, 文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し, 修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
  - ア 大学を卒業し, 大学, 研究所等において, 2年以上研究に従事した者で, 本教育部において, 当該研究の成果等により, 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
  - イ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後, 又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後, 大学, 研究所等において, 2年以上研究に従事した者で, 本教育部において, 当該研究の成果等により, 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本教育部において, 個別の入学資格審査により, 修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で, 入学時に24歳に達しているもの
- (7) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下「国際連合大学」という。)の課程を修了し, 修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月末日までに授与される見込みの者
- (8) 外国の学校, 第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し, 大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し, 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 上記(5), (6)又は(8)で出願しようとする者には, 事前に入学資格審査を行うので, 「共通事項」の「1 出願手続」の「(4) 入学資格認定申請」を参照してください。

### 3 入学者選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験、外部英語試験（該当者のみ、13ページ「6 外部英語試験の利用について」を参照。）及び成績証明書の成績を総合して行います。

#### (1) 筆記試験

- ・ 薬学専門科目：薬理学，生化学，有機化学，物理化学，薬剤学，生薬学から1科目を選択し，解答します。
- ・ 外国語：英語（専門）

※1 外部英語試験を利用する場合，外国語（英語（専門））の筆記試験は課しません。

※2 本学大学院医学薬学教育部（薬学領域）博士前期課程出身者については，筆記試験を課しません。

#### (2) 口述試験

修士論文及びこれに関連する研究論文その他専門科目について行います。

#### (3) 試験日程及び試験場

月 日 (曜)	時 間	試験科目等	試 験 場
令和3年 8月17日(火)	9:30～11:30	薬学専門科目	富山市杉谷2630番地 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
	13:00～14:00	外国語 英語（専門）	
	15:00～（予定）	口 述 試 験	

※ 口述試験の開始時間については，出願者数によって変更する場合があります。  
変更する場合は，受験票を送付する際にお知らせします。

# 社会人特別入試（令和4年4月入学）

## 1 募集人員

専攻	募集人員	備考
薬科学専攻	若干人	一般入試の募集人員に含まれます。

- (注) ・ 入学志願者は、事前に志望する教育分野の指導教員と教育・研究等に関する方向性等について必ず相談してください。
- ・ 本教育部では、社会人の就学に特別な配慮を行うため「大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例」を適用し、教育上特別の必要があると認められる場合は離職することなく、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行います。

## 2 出願資格

研究者等として各種研究機関、教育機関及び企業等に勤務している者又は令和4年4月から勤務見込みの者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
  - ア 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本教育部において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
  - イ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本教育部において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本教育部において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達しているもの
- (7) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月末日までに授与される見込みの者
- (8) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

- (注) 上記(5)、(6)又は(8)で出願しようとする者には、事前に入学資格審査を行うので、「共通事項」の「1 出願手続」の「(4) 入学資格認定申請」を参照してください。

### 3 入学者選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験、外部英語試験（該当者のみ、13ページ「6 外部英語試験の利用について」を参照。）及び成績証明書の成績を総合して行います。

#### (1) 筆記試験

- ・ 薬学専門科目：薬理学，生化学，有機化学，物理化学，薬剤学，生薬学から1科目を選択し，解答します。
- ・ 外国語：英語（専門）

※1 外部英語試験を利用する場合，外国語（英語（専門））の筆記試験は課しません。

※2 本学大学院医学薬学教育部（薬学領域）博士前期課程出身者については，筆記試験を課しません。

#### (2) 口述試験

修士論文及びこれに関連する研究論文又は業務経験について行います。

#### (3) 試験日程及び試験場

月 日（曜）	時 間	試験科目等	試 験 場
令和3年 8月17日(火)	9：30～11：30	薬学専門科目	富山市杉谷2630番地 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
	13：00～14：00	外国語 英語（専門）	
	15：00～（予定）	口 述 試 験	

※ 口述試験の開始時間については，出願者数によって変更する場合があります。  
変更する場合は，受験票を送付する際にお知らせします。

# 一 般 入 試 (令和3年10月入学)

## 1 募 集 人 員

専 攻	募集人員	備 考
薬 科 学 専 攻	若 干 人	

(注) 入学志願者は、事前に志望する教育分野の指導教員と教育・研究等に関する方向性等について必ず相談してください。

## 2 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
  - ア 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本教育部において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
  - イ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本教育部において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本教育部において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達しているもの
- (7) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月末日までに授与される見込みの者
- (8) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 上記(5)、(6)又は(8)で出願しようとする者には、事前に入学資格審査を行うので、「共通事項」の「1 出願手続」の「(4) 入学資格認定申請」を参照してください。



### 3 入学者選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験、外部英語試験（該当者のみ、13ページ「6 外部英語試験の利用について」を参照。）及び成績証明書の成績を総合して行います。

#### (1) 筆記試験

- ・ 薬学専門科目：薬理学，生化学，有機化学，物理化学，薬剤学，生薬学から1科目を選択し，解答します。
- ・ 外国語：英語（専門）

※1 外部英語試験を利用する場合，外国語（英語（専門））の筆記試験は課しません。

※2 本学大学院医学薬学教育部（薬学領域）博士前期課程出身者については，筆記試験を課しません。

#### (2) 口述試験

修士論文及びこれに関連する研究論文その他専門科目について行います。

#### (3) 試験日程及び試験場

月 日（曜）	時 間	試験科目等	試 験 場
令和3年 8月17日(火)	9：30～11：30	薬学専門科目	富山市杉谷2630番地 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
	13：00～14：00	外国語 英語（専門）	
	15：00～（予定）	口 述 試 験	

※ 口述試験の開始時間については，出願者数によって変更する場合があります。  
変更する場合は，受験票を送付する際にお知らせします。



# 社会人特別入試(令和3年10月入学)

## 1 募集人員

専攻	募集人員	備考
薬科学専攻	若干人	

- (注) ・ 入学志願者は、事前に志望する教育分野の指導教員と教育・研究等に関する方向性等について必ず相談してください。  
・ 本教育部では、社会人の就学に特別な配慮を行うため「大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例」を適用し、教育上特別の必要があると認められる場合は離職することなく、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行います。

## 2 出願資格

研究者等として各種研究機関、教育機関及び企業等に勤務している者又は令和3年10月から勤務見込みの者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
  - ア 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本教育部において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
  - イ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本教育部において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本教育部において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達しているもの
- (7) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月末日までに授与される見込みの者
- (8) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 上記(5)、(6)又は(8)で出願しようとする者には、事前に入学資格審査を行うので、「共通事項」の「1 出願手続」の「(4) 入学資格認定申請」を参照してください。

### 3 入学者選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験、外部英語試験（該当者のみ、13ページ「6 外部英語試験の利用について」を参照。）及び成績証明書の成績を総合して行います。

#### (1) 筆記試験

・ 薬学専門科目：薬理学，生化学，有機化学，物理化学，薬剤学，生薬学から1科目を選択し，解答します。

・ 外国語：英語（専門）

※1 外部英語試験を利用する場合，外国語（英語（専門））の筆記試験は課しません。

※2 本学大学院医学薬学教育部（薬学領域）博士前期課程出身者については，筆記試験を課しません。

#### (2) 口述試験

修士論文及びこれに関連する研究論文又は業務経験について行います。

#### (3) 試験日程及び試験場

月 日 (曜)	時 間	試験科目等	試 験 場
令和3年 8月17日(火)	9:30～11:30	薬学専門科目	富山市杉谷2630番地 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
	13:00～14:00	外国語 英語（専門）	
	15:00～（予定）	口 述 試 験	

※ 口述試験の開始時間については，出願者数によって変更する場合があります。  
変更する場合は，受験票を送付する際にお知らせします。

# 外国人留学生特別入試（令和3年10月入学）

## 1 募 集 人 員

専 攻	募集人員	備 考
薬 科 学 専 攻	若 干 人	

（注）入学志願者は、事前に志望する教育分野の指導教員と教育・研究等に関する方向性等について必ず相談してください。

## 2 出 願 資 格

外国籍を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに授与される見込みの者
- (2) 本教育部において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に24歳に達しているもの

（注）上記(2)で出願しようとする者には、事前に入学資格審査を行うので、「共通事項」の「1 出願手続」の「(4) 入学資格認定申請」を参照してください。

## 3 入学者選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験、外部英語試験（該当者のみ、13ページ「6 外部英語試験の利用について」を参照。）及び成績証明書の成績を総合して行います。

### (1) 筆 記 試 験

- ・ 薬学専門科目：薬理学、生化学、有機化学、物理化学、薬剤学、生薬学から1科目を選択し、解答します。
- ・ 外国語：英語（専門）

※1 外部英語試験を利用する場合、外国語（英語（専門））の筆記試験は課しません。

※2 本学大学院医学薬学教育部（薬学領域）博士前期課程出身者については、筆記試験を課しません。

### (2) 口 述 試 験

修士論文及びこれに関連する研究論文その他専門科目について行います。

### (3) 試 験 日 程 及 び 試 験 場

月 日（曜）	時 間	試 験 科 目 等	試 験 場
令和3年 8月17日(火)	9：30～11：30	薬 学 専 門 科 目	富山市杉谷2630番地 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
	13：00～14：00	外 国 語 英 語（専門）	
	15：00～（予定）	口 述 試 験	

※ 口述試験の開始時間については、出願者数によって変更する場合があります。変更する場合は、受験票を送付する際にお知らせします。

# 共 通 事 項

## 1 出 願 手 続

### (1) 出 願 方 法

入学志願者は次の期間内に、「検定料」の納付を済ませた上で、次の区分により記載事項を封筒に朱書きし、出願書類等を「書留・速達」で郵送してください。

#### ① 出願期間

令和3年7月5日(月)～令和3年7月9日(金) (消印有効)

「出願書類等郵送先 〒930-0194 富山市杉谷2630番地

富山大学 医薬系学務課 (入試担当)」

なお、「検定料」の納付方法については、「(3) 検定料の納付方法」を参照してください。

ただし、本学の各教育部(研究科)の博士前期課程又は修士課程に在学中の者で、引き続き本教育部の博士後期課程に進学しようとする場合は「検定料」の納付は必要ありません。

#### ② 封筒記載事項

- ・ 一般入試 : 「博士後期課程薬科学専攻一般入試 入学願書在中」
- ・ 社会人特別入試 : 「博士後期課程薬科学専攻社会人特別入試 入学願書在中」
- ・ 外国人留学生特別入試 : 「博士後期課程薬科学専攻外国人留学生特別入試 入学願書在中」

### (2) 出 願 書 類 等

書 類 等	摘 要
① 入 学 願 書	本学所定の用紙によります。
② 修士課程修了(見込)証明書	出身大学(研究科)長が作成したもの(本学 博士前期課程出身者は不要)
③ 出身大学院の成績証明書	出身大学(研究科)長が作成し厳封したもの ただし、偽造・複写防止用紙使用の場合は厳封不要です。
④ 出身大学学部の成績証明書	出身大学(学部)長が作成し厳封したもの ただし、偽造・複写防止用紙使用の場合は厳封不要です。
⑤ 修 士 論 文 又 は これにかわるもの	1部 (入学資格認定申請者及び社会人特別入試による出願者は「研究論文一覧表(学会発表を含む。)」(本学所定の用紙)をこれにかえて提出することもできます。)
⑥ 上 記 論 文 等 の 要 旨	2部 A4判, 上質紙1ページ以内(図表等を添付する場合は別ページとし、全体で2ページ以内)とし、論文題目、氏名を明記してください。本文は、11ポイント以上の文字サイズで、上下左右20mm以上の余白をとることとします。 (入学資格認定申請者及び社会人特別入試による出願者は、「研究及び業務内容の概要(A4判で2,000字程度にまとめたもの)」をこれにかえて提出することもできます。)
⑦ 受 験 票 ・ 写 真 票	本学所定の用紙によります。写真(上半身, 無帽, 正面向, 単身とし、出願前3か月以内に撮影したもの(縦4cm, 横3cm))を写真欄にはり付けてください。
⑧ 収 納 証 明 書 は り 付 け 台 紙	検定料の支払完了後、入学検定料支払サイトからダウンロードして印刷した「収納証明書」をはり付けたものを提出してください。ただし、本学の各教育部(研究科)の博士前期課程又は修士課程に在学中の者で、引き続き本教育部の博士後期課程に進学しようとする場合は「検定料」の納付は必要ありません。

⑨	受 験 承 認 書	他の大学院等に在学中の者又は官公庁、企業等に在職中の者は、当該大学院研究科長又は所属長の受験承認書を添付してください。(様式随意)
⑩	住 民 票 の 写 し 等 (外国人のみ)	現に日本国に在住している外国人は、市町村長又は特別区長の交付する住民票の写し又は在留カードのコピー(両面)を添付してください。
⑪	返 信 用 封 筒	受験票の送付に使用するもので、長形3号(23.5cm×12cm)の封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手374円(速達)をはり付けてください。
⑫	あ て 名 票 (合格通知書等送付用)	本学所定の用紙によります。郵便番号、住所、氏名を記入してください。
⑬	TOEFL/TOEICの スコアシート(原本) (外部英語試験を利用して 出願する者のみ)	下記の試験のいずれかを受験した者は、スコアシートの原本を提出してください。(原本は本学で写しをとった後、返信用封筒に同封して返却します。) ①TOEFL-iBT 受験者用控えスコアレポート ②TOEFL-ITP スコアレポート ③TOEIC L&R 公式認定証(Official Score Certificate) ④TOEIC L&R-IP スコアレポート なお、スコアシートは平成30年9月1日以降の試験を受験したものに限ります。
⑭	誓 約 書 ( 外 国 人 の み )	本学所定の用紙によります。「7 安全保障輸出管理について」(14ページ)を参照してください。

(注) 英語以外の外国語で記載されたものについては、日本語訳又は英語訳を添付してください。

### (3) 検定料の納付方法

検定料(30,000円)は、入学検定料支払手順(15ページ)に従って、入学検定料支払サイトから支払手続を行ってください。

入学検定料支払サイト <https://e-apply.jp/n/toyama-gs-payment/>

#### 注意事項

- ・検定料のほか、手数料が別途必要です。
- ・支払手続時に登録する「氏名」「住所」等は入学志願票に記載する「氏名」「現住所」等と同一にしてください。
- ・出願期間の1週間前から検定料の支払手続が可能です。

ただし、本学の各教育部(研究科)の博士前期課程又は修士課程に在学中の者で、引き続き本教育部の博士後期課程に進学しようとする者は、「検定料」の納付は必要ありません。

なお、納付された検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった、又は出願書類が受理されなかった)場合
- ② 検定料を二重に払い込んだ場合
- ③ 検定料を多く払い込んだ場合

(注) 検定料の返還請求の必要が生じた場合は、別紙「検定料返還請求書」により、必ず「収納証明書」をはり付けて、富山大学へ郵送してください。

送付先 〒930-8555 富山市五福3190 富山大学 財務部 経理課 電話(076)445-6053

### (4) 入学資格認定申請

出願資格の(5)、(6)又は(8)(外国人留学生特別入試にあつては、出願資格の(2))で出願しようとする者には、入学資格の事前審査を行うので、次の書類を添えて、令和3年6月18日(金)までに本学医薬系学務課(入試担当)へ提出してください。

- ・ 入学資格認定審査調書(本学所定の用紙)
- ・ 最終学校の成績証明書、卒業証明書



- ・ 研究及び業務内容の概要
  - ・ 研究論文一覧表（学会発表を含む。）（本学所定の用紙）
- なお、入学資格審査の結果は、令和3年7月2日(金)までに本人あてに通知します。
- (5) 障害を有する入学志願者の事前相談
- 障害を有する入学志願者で、受験及び修学の際に特別な配慮を希望する場合は、出願に先立ち、本学医薬系学務課（入試担当）に相談してください。
- なお、相談に際しては、下記事項を記載した書類及び医師の診断書の提出を求める場合があります。
- ・ 障害の種類・程度
  - ・ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
  - ・ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
  - ・ 日常生活の状況、その他参考となる事項
- ① 相談期限 令和3年6月18日(金)
- ② 連絡先 〒930-0194 富山市杉谷2630番地  
富山大学 医薬系学務課（入試担当）  
電話（076）434-7658

## 2 合格者発表

令和3年8月20日(金) 午後3時、本学杉谷（医薬系）キャンパス薬学部研究棟玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者本人に通知します。

なお、電話、FAX等による可否の問合せには、一切応じません。

## 3 入学手続

入学手続は、次のとおりですが、詳細については合格者に通知します。

- (1) 入学手続日 (令和3年10月入学) 令和3年9月10日(金) (予定)  
(令和4年4月入学) 令和4年3月中旬 (予定)
- (2) 入学手続場所 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
- (3) 入学手続に必要な書類等  
合格通知書、写真（縦4cm、横3cmでカラー撮影）、在学誓書（本学所定の用紙）等
- (4) 入学手続に必要な経費等  
ア 入学金 282,000円（予定額）
- (注) ① 上記の入学金は予定額であり、入学時に入学金が改定された場合は、改定時から新たな入学金が適用されます。
- ② 納付された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。
- イ その他
- ① 入学金の納付が困難と認められる場合には、選考の上、免除・徴収猶予されることがあります。
- ② 授業料の納付については、入学後に納付することとなります。なお、納付金額・納付方法については入学手続時に案内します。
- <参考>令和3年度授業料 年額535,800円
- ③ 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度があります。
- ④ 学生教育研究災害傷害保険制度等の経費が別途必要です。
- (5) 注意事項  
入学手続日に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

## 4 入学志願者の個人情報保護について

本学が保有する個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者についてのみ、入学前における準備教育及び入学後における①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (3) 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、課外活動団体並びに本学の関係団体である同窓会、後援会及び生活協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。  
(注) 上記団体からの連絡を希望しない場合は、本学医薬系学務課（入試担当）にその旨申し出てください。
- (4) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部または一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

## 5 注 意 事 項

- (1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (2) 検定料に不足のあるものは受理しません。
- (3) 受理された出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- (4) 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
- (5) 出願に関する事項その他についての問合せは、下記あてに照会してください。  
富山大学 医薬系学務課（入試担当）  
〒930-0194 富山市杉谷2630番地  
電話（076）434-7658

## 6 外部英語試験の利用について

外部英語試験のスコアを提出した者には外国語（英語（専門））の筆記試験を行わず、提出されたスコアを100点満点に換算した点数を成績とし、外部英語試験のスコアを提出できない者には外国語（英語（専門））の筆記試験を実施します。

複数の試験を受験している場合は、換算点の高いものを利用します。

なお、利用するスコアは平成30年9月1日以降の試験を受験したものに限りです。

スコアの換算方法

・ TOEFL-iBT

70以上 = 100点

70未満の場合

換算点 =  $100 \times (\text{TOEFL-iBTのスコア}) / 70$



・ TOEFL-ITP

525以上 = 100点

525未満の場合

$$\text{換算点} = 100 \times \{ (\text{TOEFL-ITPのスコア}) - 310 \} / 215$$

310以下 = 0点

・ TOEIC L&R, TOEIC L&R-IP

730以上 = 100点

730未満の場合

$$\text{換算点} = 100 \times (\text{TOEICのスコア}) / 730$$

## 7 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

なお、外国人留学生の方は、出願前に指導予定教員と相談の上、出願時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。詳細については、本学ウェブサイトを参照してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

# 入学検定料支払手順

※ご利用にあたってはメールアドレス・インターネット接続環境・プリンター（A4出力）が必要です



出願は学生募集要項に記載の必要書類と入学検定料収納証明書を併せて郵送して完了となります。入学検定料支払サイトから登録しただけでは出願は完了していませんのでご注意ください。



## STEP 1 入学検定料支払サイトへアクセス

### 入学検定料支払サイト

▶ <https://e-apply.jp/n/toyama-gs-payment/> または、  
大学ホームページ

▶ <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/graduate-exam/graduate/>  
からアクセス

## STEP 2 支払内容の登録

- ①画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
- ②入学検定料の支払方法を選択してください。
- ③画面に従って支払内容の選択、必要事項を入力してください。  
支払いに必要な番号を控えてください。

## STEP 3 入学検定料の支払い

**【コンビニ・ペイジー対応銀行ATMで支払う場合】**  
コンビニ（セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート）・ペイジー対応銀行ATM・ネットバンキング各種で入学検定料を払い込んでください。  
※日本国内のみ利用可能

**【クレジットカードで支払う場合】**  
お手元にクレジットカードのカード情報をご準備の上、画面に従って入学検定料をお支払ください。

（ご利用可能なクレジットカード）  
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、  
MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

※入学検定料の支払いには、別途手数料が必要です。

## STEP 4 入学検定料「収納証明書」の印刷

検定料の支払完了後、「収納証明書」を入学検定料支払サイトからダウンロードして印刷し、本学所定の台紙に貼り付けてください。

## STEP 5 出願書類の提出

「収納証明書」及び他の出願書類と併せて出願期間内に届くように書留速達郵便で送付してください。

※出願書類の郵送先は学生募集要項を参照してください。



●支払内容の登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

# 大学院医学薬学教育部博士後期課程薬科学専攻の概要

## 1 目 的

博士後期課程薬科学専攻は、領域横断的な最先端創薬に関する教育・研究と和漢医薬学及び臨床薬学に関する教育を実施し、得られた知識と技術を応用して創薬科学等をはじめとする薬学関連領域において活躍できる研究者・技術者を養成することを目的としています。

## 2 専攻の修業年限・履修基準

### (1) 修業年限

薬科学専攻の修業年限は、3年を標準とします。

### (2) 履修基準

本教育部博士後期課程薬科学専攻に3年以上在学し、研究指導を受けるとともに、講義である授業科目を2単位以上、各研究室の指導教員が行う薬科学演習を4単位、薬科学特別研究14単位の合計20単位以上を履修し、さらに必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとします。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、この課程に2年以上在学すれば足りるものとします。

なお、高度職業人育成コース履修者にあつては、上記科目に加え特別実習（インターンシップ）4単位及び指導教員が行う医薬品製剤開発学実習又は医薬品薬効動態学実習について、1単位を履修することが必要です。

また、職業を有している等の事情により、標準修業年限（3年）を超えて一定の期間にわたり計画的に課程を履修し、修了することを申し出たときは、その計画的な履修を認めることがあります。

## 3 授業科目一覧

別表Ⅰのとおり

## 4 指導教員研究内容一覧

別表Ⅱのとおり

## 5 教育方法の特例

教育方法の特例を受ける者は、指導教員と相談して履修計画書を提出した場合には、昼間における履修のほかに、授業及び研究指導を夜間に履修することができます。

その時間帯は原則として月曜日から金曜日の18時10分から21時20分を予定していますが、この時間帯以外にも授業科目によっては、土曜日又は夏季休業等に履修することができます。

I 限	8：45～10：15	II 限	10：30～12：00	III 限	13：00～14：30
IV 限	14：45～16：15	V 限	16：30～18：00		
VI 限	18：10～19：40	VII 限	19：50～21：20		

## 6 学 位

学位の種類は、博士（薬科学）です。

## 7 高度職業人育成コースについて

本学医学薬学教育部（博士後期課程）では、希望者を対象に和漢薬領域を基盤とした高度職業人の育成プログラム（the program for developing highly skilled professionals based on natural medicine and pharmaceutical sciences:PDNP）を実施しています。本コースは、博士課程に我が国ならびに諸外国の学生を受け入れ、医療現場のチーム医療の中で即戦力として薬物治療の要となる人材、及び製薬企業における薬学研究、品質管理、開発に携わる優れた人材を育成することを目的としています。さらに、富山地域における歴史的伝統と、大学が蓄積してきた研究・教育を活かし、専門職業人の育成を通し、薬学領域のさらなる発展に資することとしています。薬科学専攻では、和漢薬に精通した製薬企業での長期インターンシップを通し、研究・開発、品質管理等を総合的に経験し和漢薬に関連する専門職エキスパートを育成するコースのカリキュラムを履修することができます。

別表 I

## 授 業 科 目 一 覧

授 業 科 目	配当年次	単 位 数			備 考
		必 修	選 択	自 由	
分子生物薬科学特論	1・2前		2		
分子薬科学特論	1・2後		2		
先端東西医薬学特論	1・2前		2		
医薬品製剤開発学実習	2・3後		1		
医薬品薬効動態学実習	2・3後		1		
国際医薬学特論	1・2後		2		
特別実習（インターンシップ）	2・3後		4		
薬科学演習	1～3通	4			
薬科学特別研究	1～3通	14			
研究倫理・研究方法論	1～3通			1	e-ラーニング
日本語・日本文化	1・2前・後			4	留学生に限る
計		18	14	5	

別表Ⅱ

## 指導教員研究内容一覧（博士後期課程）

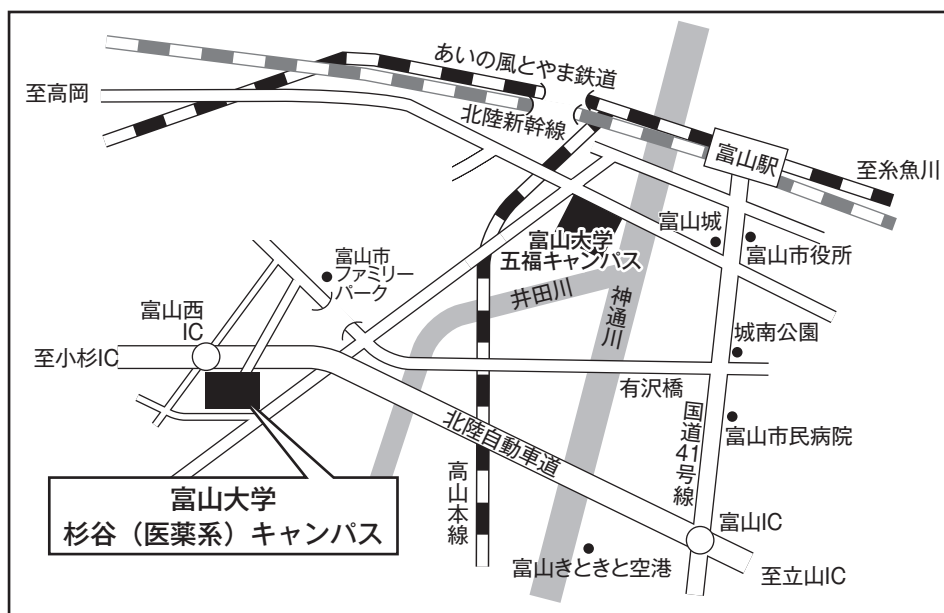
教育分野	指導教員	主な研究内容
薬 劑 学	教 授 細 谷 健 一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液網膜関門の輸送機能解析と網膜への薬物送達</li> <li>・血液網膜関門細胞の再構築と細胞間相互作用解析</li> <li>・生体内関門組織における生理機能及び輸送機能解明</li> </ul>
応 用 薬 理 学	教 授 久 米 利 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経変性疾患，搔痒，疼痛および異常感覚の病態形成機構の解明およびその予防・治療薬の探索と開発</li> <li>・脳疾患，搔痒，疼痛および異常感覚の症状を呈する新規病態モデル動物の作出</li> <li>・食品・植物に由来する細胞保護物質の探索</li> </ul>
生 体 認 識 化 学	教 授 友 廣 岳 則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創薬を効率化するケミカルバイオロジー：創薬標的を探索する，可視化する，利用する，操作する化学</li> <li>・疾患プロテオミクスを促進するケミカルバイオロジー</li> <li>・合成化学による多成分集積化で挑む創薬ケミカルバイオロジー</li> </ul>
がん細胞生物学	教 授 櫻 井 宏 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・炎症シグナルによるがん悪性化の分子機構の解明</li> <li>・がん分子標的の活性調節機構に関する研究</li> <li>・悪性黒色腫の進展を制御する細胞内シグナルの研究</li> </ul>
薬 化 学	教 授 井 上 将 彦 准教授 千 葉 順 哉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合成化学を基盤とするケミカルバイオロジー</li> <li>特に，人工DNA・タンパク制御・糖鎖認識の3プロジェクト</li> </ul>
薬 品 製 造 学	教 授 松 谷 裕 二	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創薬のための新しい有機合成反応の開発</li> <li>・医薬品開発のためのシーズ探索と構造活性相関研究</li> <li>・生物活性化化合物の合成と構造最適化</li> </ul>
分子神経生物学	准教授 田 淵 明 子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シナプス－核間の細胞内情報交換と遺伝子発現制御による神経機能調節機構の解明</li> <li>・転写因子群，シナプス分子群の機能破綻による神経疾患発症機構の研究，およびそれら分子群を標的とした創薬基盤研究</li> </ul>
遺伝情報制御学	准教授 廣 瀬 豊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RNAポリメラーゼIIによる転写開始の分子機構研究</li> <li>・哺乳動物メダイエーター複合体による遺伝情報発現調節機構の研究</li> <li>・転写と共役したmRNAプロセシングの制御機構研究</li> <li>・遺伝情報制御の破綻に伴う疾患の病因メカニズムの研究</li> </ul>
分子細胞機能学	教 授 宗 孝 紀	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TRAF分子による炎症サイトカインシグナル制御機構</li> <li>・CD4<sup>+</sup> T細胞におけるTNF関連分子群の機能解明</li> <li>・副腎白質ジストロフィーの分子病態の解明</li> </ul>
薬用生物資源学	准教授 田 浦 太 志	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬用植物における二次代謝経路の網羅的解明</li> <li>・生合成酸素の構造と触媒能の解析</li> <li>・生合成酵素遺伝子の合成生物学への応用</li> </ul>
分子合成化学	教 授 矢 倉 隆 之	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境調和型有機合成反応の開発研究</li> <li>・生物活性天然物の合成研究</li> <li>・生理活性物質の医薬化学的研究</li> </ul>
生体界面化学	教 授 中 野 実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・膜脂質のダイナミクスと脂質輸送機構の解明</li> <li>・脂質フリップフロップの制御機構の解明</li> <li>・アミロイドβと脂質膜の相互作用の解明</li> <li>・脂質ナノ粒子の構造・機能評価と製剤学的応用</li> </ul>

教育分野	指導教員	主な研究内容
薬物生理学	教授 酒井秀紀	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬物とポンプ，トランスポーター，イオンチャネルの相互作用の生理学，生化学，薬理学的研究</li> <li>・上皮細胞のトランスポートソーム機能の解明</li> <li>・イオン輸送蛋白質の新規機能連関の解明</li> </ul>
製剤設計学	客員教授 大貫義則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製剤設計最適化手法の開発研究</li> <li>・時間領域NMRを利用した製剤物性研究</li> </ul>
天然物創薬学	教授 森田洋行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天然有機化合物の生合成経路の解明</li> <li>・二次代謝酵素の立体構造基盤の確立</li> <li>・新規医薬品開発を目指した酵素機能の改変</li> <li>・植物，微生物，海洋生物からの生理活性物質の探索</li> <li>・アジアにおける未利用薬用資源の探索</li> <li>・新規抗栄養飢餓耐性スクリーニング方法を用い，薬用植物資源から天然抗がん剤の探索と開発</li> <li>・薬用植物に対する化学研究および生理活性を有する新規二次代謝産物の探索</li> <li>・生物活性を有する天然化合物の構造－活性相関性およびがん細胞の生存経路に対する作用機序の研究</li> <li>・FT-NMR及びMSを用い，がん細胞に関連するメタボロームバイオマーカーの探索</li> </ul>
神経機能学	教授 東田千尋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経機能の活性化に関わる神経回路形成機序の研究</li> <li>・アルツハイマー病，脊髄損傷，頸椎症，サルコペニアに対する根本的治療を目指した和漢薬研究</li> <li>・神経機能を制御する，中枢神経と末梢臓器のクロストークの分子基盤の研究</li> <li>・基礎研究を植物性医薬品開発，漢方方剤の効能拡大に繋げるための臨床研究</li> <li>・ヒトの心身の健康状態に影響する要因分析とバイオマーカーの探索</li> </ul>
生体防御学	教授 早川芳弘	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NK細胞のバイオロジーと免疫応答における役割の解明</li> <li>・腫瘍微小環境での自然免疫応答の役割に関する研究</li> <li>・和漢薬による免疫応答および免疫疾患の制御に関する研究</li> <li>・がん悪性化・転移阻害をターゲットとした研究</li> <li>・腸管内の胆汁酸代謝をターゲットとした漢方薬ならびに食品成分の新しい疾患制御機構の解明</li> </ul>
複雑系解析	教授 中川嘉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖・脂質代謝を制御する転写因子の機能解析</li> <li>・細胞間，組織間連関による栄養代謝調節の解明</li> <li>・和漢薬による生活習慣病治療の評価</li> <li>・睡眠異常が引き起こす生活習慣病発症メカニズムの解明</li> <li>・統合オミックス解析を用いた情報科学的解析の確立</li> </ul>
未病学	教授 小泉桂一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生体情報のゆらぎの理解と医療応用</li> <li>・グルタミンナーゼ阻害剤の開発と疾患への医療応用</li> <li>・漢方薬から発見した免疫活性化ナノ粒子，および免疫活性化核酸断片の機能解明とその医療応用</li> <li>・腸管免疫性疾患の病因及び病態形成機序の解明ならびに治療および発症予防のために有効な薬物の探索とその医療応用</li> </ul>

(注) 本学医学薬学教育部博士後期課程薬科学専攻には，上表のほかに次の研究室があります。  
資源科学



# 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス位置図



## 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパスへの交通機関

### ◎ バス

- ・富山駅南口のバス停留所（3番のりば）から「富大附属病院循環」に乗車、「富山大学附属病院」停留所にて下車（所要時間約30分）

### ◎ その他

- ・富山きときと空港より車で約25分
- ・北陸自動車道「富山西IC」より車で約5分



杉谷(医薬系)キャンパス  
へのアクセス

## 学生募集要項，障害を有する入学志願者の事前相談 及び入学試験に関する問い合わせ先

\*問い合わせは，やむを得ない場合を除き，志願者本人が行ってください。

〒930-0194 富山市杉谷2630番地  
富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス 医薬系学務課（入試担当）  
電話（076）434-7658